



安心・安全な教育環境、職場環境があつてこそ、教育活動に真摯に向き合える

教育目標

心豊かで独り立ちできるたくましい子の育成

合言葉

笑顔・知恵・夢わく学校 やればできる南郷里っ子!

重点目標

- 授業を大切に、様々な教育活動を通して確かな学力を育む教育の推進
- 豊かな心と自主・自律の精神の涵養
- 子どもや職員が安全で安心できる環境
- 子どもの自尊感情が高まる集団づくり
- 地域社会・関係機関・家庭との連携の深化と信頼される学校づくりの推進

3R

Respect
Reflection
Resilience

具体的な取組

アクション1：心豊かな子どもたちを育てるために

- 思いやりのある声かけや行動。善行を称える児童の選出（花さき山での表彰・リボンの贈呈）
- 児童会、PTA、地域が一体となつての『あいさつ運動』
- 総合的な時間の学習・読書活動の充実
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた、授業改善（共通理解・共通実践）
- 異年齢間の関わり（縦割り活動）の充実
- 道徳科の授業公開、授業参観・行事等の公開を通じた学校理解の推進

互いを尊重する児童・教職員教師の個々のスキルアップと学校チーム力の向上
子どもの自尊感情が高まる集団づくりと学力向上

アクション2：独り立ちできる子どもたちを育てるために

- 「いじめ防止基本方針」に則り、児童会発信によるいじめ防止啓発
- 教科学習・学級活動学校行事等を通して、調和のとれた人間形成を図る。
- 学校での学習と家庭学習連携 やりきる（やりきらせる）姿勢
- 挨拶、言葉遣い、無言清掃など、モラルとマナーの高揚に努める。
- 思いを伝え合うスピーチや対話活動の推進
- 人権尊重の精神と態度を養い、集団の一員としてお互いの良さを認め合い、仲間を大切にできる態度を醸成する。

学び・指導の振り返り評価と改善

困難に直面した時に立ち直る力

アクション3：たくましい子を育てるために

- 児童の情報を共有し、共通理解に基づいた組織的対応を強化する。
- 校内外の授業研究、教員研修を活用・推進し、教科指導力、ICT活用指導力、生徒指導力の向上を目指す。
- 特別な教育的配慮を要する児童等、多様な教育的ニーズへの対応力の向上を目指す。
- 保幼小連携を図り、保護者・地域への広報活動を推進し、教育方針に沿った応援団の拡大に努める。
- いじめ、情報漏洩、教職員不祥事等のない、危機管理に強い学校組織を構築する。
- 報告・連絡・相談と事前確認を徹底する。

心豊かな子

- ①誰にでも、どこでも、はきはきと心のこもった挨拶ができる子
- ②友だちが困っていることに気が付き、自分から声をかけ、助けることができる子
- ③自分の良さや友だちの良さに気が付き、自尊感情や感謝の思いを持つことができる子

独り立ちできる子

- ①自分のことは自分でできる、自分のことは自分で話すことができる子
- ②正しい判断ができ、人に流されず、正しい行動ができる子
- ③困ったときには、助けを求められることができる子

たくましい子

- ①初めてのことや困難なことにも臆せず、自分で方策を見つけ粘り強く取り組むことができる子
- ②元気に楽しく過ごすことができる子
- ③向上心や探究心をもって学び続けることができる子
- ④当たり前のことが当たり前に行える子

目指す子ども像

「児童にとって、最もよいことは何か」 悩んだ場合の最終的な判断のよりどころ

「よいところを見つけ、認め、伸ばす」 被尊感情・自尊感情の醸成

1 学び続ける教職員・教職員集団 **Respect Reflection Resilience**

■変化する時代に沿ったシフトチェンジ・バージョンアップ ■流行が不易に変わる

2 課題・問題等の解決は、組織的に対応

■一人で抱え込まない ■報告・連絡・相談の励行 ■迅速な対応を（火は、時間がたつほど、勢いよく燃え広がる）

3 分掌・学年間での連絡調整、密な連携・協働

■会議は効率よく充実したものに ■意思統一によるぶれのない指導 ■児童と接する時間の確保

4 安全管理・危機管理意識をもつ

■常に最悪を想定した危機管理意識 ■小さなことでも、気になることは声に出し、情報共有

5 説明責任を果たす

■指導・対応の経過は、時系列で記録（メモ） ■家庭との密な連携は、ここから始まる

6 教育公務員としての服務遵守

■不祥事は学校の教育の営みを壊してしまう *築城3年落日3日（当事者本人の懲戒で終わらない）

■個人情報等の守秘情報（紙、電子データ、自分の記憶）は、厳重管理で

■交通事故、飲酒運転、体罰、わいせつ、各種ハラスメント、SNS 等

■明確な金銭管理（学校徴収金等の扱い・・・収支記録、通帳管理、決算報告等）

危機管理の「さしすせそ」
さ（最悪の事態を想定）
し（慎重に）
す（素早く）
せ（誠意をもって）
そ（組織的に対応）

ワークライフバランス働き方改革の推進
教員が心身ともに健康であつてこそ、子どもに真剣に向き合える

【不祥事を許さない学校づくり】 「この学校から不祥事は出さない」という覚悟

■風通しのよい職場づくり ストレスをためない。困ったことが相談できる関係。気になる同僚への配慮と声かけ

■事例を自分事として考える いざという時の判断力、自制心を育成する。

「自分ならどう対応するか」 → 「その対応は正しいか」 → 「県民はどう受け取るか」

地方公務員法に定められている地方公務員の義務

■職務上の義務 服務の宣誓、法令及び上司の職務上の命令に従う義務、職務専念の義務

■身分上の義務 信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、営利企業への従事等の制限、政治的行為の制限、争議行為の禁止

『めざす子ども像』の実現に向けて： 児童にどんな力（資質・能力）をつけるのか

